

新井中央小だより

ホームページ <http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/araich-s/otayori/index.html> No.250

メールアドレス chuou@ac.city.myoko.niigata.jp 2020（令和2）年6月26日

光と影、表と裏、メリットとデメリット

物事には、2面性があります。くしくも、今回のコロナ禍においては、テレワーク、オンライン会議（飲み会も・・・！？）、ネット販売等インターネットの光の部分が力を発揮しました。今後も新しい生活様式において、さらには国が示すソサイアティー5.0（超スマート社会）に向けて、インターネットはなくてはならない生活の基盤となるかと思います。

一方、インターネットの影の部分についても、私たちはしっかり学び、ネットモラルと危険回避のスキルを身に付けていかななくてはならないと思います。

6月22日（月）の新潟日報で目に留まった記事がありました。「自粛・休校で未成年の依存深刻 ゲーム障害相談体制強化」という見出しでした。オンラインゲームやテレビゲームのやり過ぎで日常生活が困難になる「ゲーム障害」に対応するため、消費者庁が全国の消費生活センターの窓口機能を強化し、当事者や家族からの相談を医療機関や民間支援団体に確実につなぐ仕組みを、本年度中に整備する方針を固めたことが報じられていました。記事の中で、「ゲーム障害は世界中で社会問題化しており、世界保健機関（WHO）が2019年5月、新たな依存症として認定した。衝動が抑えられず、日常生活よりゲームを優先し、健康に問題が生じても続ける特徴があり、学業や仕事などに重大な支障を来す症状が一定期間続く」と診断される。」ということも示されていました。合わせて、「子どもがゲームをやめられない」など依存症が疑われる相談事例や「スマートフォンの利用料金が高額だった。調べると子どもがゲームで10万円の課金をしていた。」という高額課金の相談事例や「オンラインゲームのメッセージ機能が悪用され、10代の少女がゲームで知り合った男に誘拐された。」という事件事例も紹介されていました。

この記事が目にとまったのは、私の中に問題意識、危機感があるからだと思います。ネットの影の影響は、当校においても例外ではありません。私が分かるこの約1年半の間でも、ネット利用に係る心配な事例がいくつかあります。「ティックトック」に友だちと踊った動画を子どもがアップしたのを知り、その危険性に気付いた保護者間ですぐに対応し、削除した事例。（個人情報が悪用される危険性があります。）また、オンラインゲームでのやりとりでトラブルになり、それが、学校での友だち関係に影響した事例。（ネット上のトラブルが、現実生活での人間関係に影響を与えることがあります。幸い、学校での様子からいち早く気づき、関係修復できました。相手が知らない人だったら、気付くことも解決することもかなり難しいと思います。）また、低学年も含めて、年齢に相応しくないオンラインゲームをしている児童がいることも分かってきました。ゲームをしながら、命を軽視するようなすごい言葉を使ったり、その言葉が、普段の生活にも出てしまったり、心配な事例もあります。これらの中には、御家族の皆様が子どもの様子から事態の重大さにお気づきになり、問題の解決に当たられたものもありました。

このような影の部分の踏まえて、妙高市では、子どもたち自らが考え、判断し、行動し、課題を乗り越えていくために、「妙高市 インターネット等の利用に関するこども宣言」を策定しました。中学校区でも連携し、「メディア接触コントロール週間」等を設定し、取り組ん

でいます。学校においては、普段の「メディアリテラシー」「ネットモラル」の授業に加え、上越教育大学の専門の先生による「ネットの光と影」についての学習も学年の発達に合わせて実施しています。昨年度は、学校保健委員会として、「メディア依存と睡眠」について親子で学ぶ場も設定しました。取組の成果もあってか、親子でしっかりルールを決めてネットを利用したり、時間になったら自らゲームをやめたり、ゲーム依存症にならないようにと自らゲームの時間を減らしたりする子どもたちの姿が見られるようになってきています。

一義的には、ゲーム機やネット端末を使用させることも含めて、家庭で過ごす時間に自分の子どもにどうインターネット等を利用させたいのかという各家庭の問題です。学校が一律に規則を決めて対応するような問題ではないと考えています。家庭でのインターネット利用により起きた問題については、家庭がその責任を引き受ける覚悟も持たなければならないと思います。それを前提にした上で、子どもを中心に、家庭、地域、学校が連携して、取り組んでいかななくてはならない大きな課題でもあると考えています。

来るソサイアティー5.0（超スマート社会）において、子どもたちが、健康で安全・安心に主体的に生きていくことを願っています。そのために、今、学校が子どもたちのためにできることをしていきたいと考えています。ご理解とご協力をお願いします。まずは、お子さんのしているゲームの内容・適正年齢とか、オンラインゲームの相手とか、課金の有無とか、知っていますでしょうか？

手は放しても、目は離さずに！見守りをよろしくお願いします。

校長 加藤 晃



水泳授業スタート

今年も水泳授業がスタートしました。新型コロナウイルスへの対応としてプールでの密集を避けるため、学年ごとの授業ではなく、学級（学年によっては課題別グループ）ごとに水泳授業を行います。プールでの飛沫飛散をふせぐため、極力おしゃべりはせず、静かに練習を行っています。この暑さの中、冷たい水につかって体を動かす水泳授業は、子どもたちにとって何よりの楽しみです。安全に学習できる環境を整え、子どもたちに水泳学習を楽しんでほしいと願っています。

は課題別グループ）ごとに水泳授業を行います。プールでの飛沫飛散をふせぐため、極力おしゃべりはせず、静かに練習を行っています。この暑さの中、冷たい水につかって体を動かす水泳授業は、子どもたちにとって何よりの楽しみです。安全に学習できる環境を整え、子どもたちに水泳学習を楽しんでほしいと願っています。

7月の予定

1日（水）3年生校外学習、クラブ②
6日（月）4年生校外学習（五万戸林国有林）
6学年期末懇談会 15:30
7日（火）2年生校外学習（北条～石塚町方面）
2学年期末懇談会 15:30
8日（水）委員会④
4学年期末懇談会 15:30
9日（木）1学年期末懇談会 15:30
10日（金）1年生校外学習（万内川砂防公園）
3年生期末懇談会 15:30
13日（月）5学年期末懇談会 15:30
14日（火）3年生校外学習（いもり池）15:30
15日（水）クラブ③

23日（木）海の日

24日（金）スポーツの日

27日（月）～1学期延長

28日（火）～30日（木）学期末5限放課

30日（木）給食最終日

31日（金）終業式 3限放課 下校 11:40

8月1日（土）～夏休み

8月26日（水）6年生登校日

27日（木）6年生2学期始業

修学旅行～28日（金）予定

9月 1日（火）1～5年生2学期始業 下校 11:40

6年生給食開始、6限後下校

